

DIALOG(R)File 351:Derwent WPI
(c) 2004 Thomson Derwent. All rts. reserv.

004440996

WPI Acc No: 1985-267874/ 198543

**Facsimile input-output terminal for documents - has two interfaces and
selector switch to connect local information bus NoAbstract dwg 0/1**

Patent Assignee: SHARP KK (SHAF)

Number of Countries: 001 Number of Patents: 001

Patent Family:

Patent No	Kind	Date	Applicat No	Kind	Date	Week
JP 60182241	A	19850917	JP 8439143	A	19840228	198543 B

Priority Applications (No Type Date): JP 8439143 A 19840228

Patent Details:

Patent No	Kind	Lan	Pg	Main IPC	Filing Notes
JP 60182241	A		7		

This Page Blank (uspio)

DIALOG(R)File 347:JAPIO
(c) 2004 JPO & JAPIO. All rts. reserv.

01703741 **Image available**
DOCUMENT INPUT/OUTPUT DEVICE

PUB. NO.: 60 -182241 [JP 60182241 A]
PUBLISHED: September 17, 1985 (19850917)
INVENTOR(s): INOOKA TOSHIHIRO
 OCHI HARUSHIGE
 KITAYAMA TAKAMITSU
 TAKEMURA KINYA
 IWANO TSUNEAKI
APPLICANT(s): SHARP CORP [000504] (A Japanese Company or Corporation), JP
 (Japan)
APPL. NO.: 59-039143 [JP 8439143]
FILED: February 28, 1984 (19840228)
INTL CLASS: [4] H04L-011/00; G06F-013/00; G06F-015/20; H04B-003/00
JAPIO CLASS: 44.3 (COMMUNICATION -- Telegraphy); 44.2 (COMMUNICATION --
 Transmission Systems); 44.7 (COMMUNICATION -- Facsimile);
 45.2 (INFORMATION PROCESSING -- Memory Units); 45.4
 (INFORMATION PROCESSING -- Computer Applications)
JOURNAL: Section: E, Section No. 376, Vol. 10, No. 20, Pg. 167,
 January 25, 1986 (19860125)

ABSTRACT

PURPOSE: To add a function performing automatic input/output of a document for an FAX function and other terminal device on a bus with simple constitution by adding an information interface and a voice interface to the FAX device to attain the signal to be connected to a local network.

CONSTITUTION: A document input/output device 5 is connected to a home bus 6 for information communication and the device 5 is provided with an FAX section 1 including a document reader and a printer section. A mode changeover switch 2 is connected to the FAX section 1, the voice interface 3 and the information interface 4 are connected respectively to moving contacts FAX and DTE of the switch 2. The bus 6 is connected to the interfaces 3, 4 respectively, and various terminal devices 7 and a home use private branch of exchange system (MPBX)8 are connected to the bus 6. Then the device 5 is connected to the local network and the function of automatic input/output of the document with other terminal devices 7 on the bus 6 is added to the FAX function with simple constitution.

This Page Blank (uspto)

⑫ 公開特許公報 (A)

昭60-182241

⑬ Int. Cl.⁴H 04 L 11/00
G 06 F 13/00
15/20
H 04 B 3/00

識別記号

1 0 1

庁内整理番号

Z-7830-5K
Z-6549-5B
A-6619-5B
7323-5K

⑭ 公開 昭和60年(1985)9月17日

審査請求 未請求 発明の数 1 (全3頁)

⑮ 発明の名称 文書入出力装置

⑯ 特 願 昭59-39143

⑰ 出 願 昭59(1984)2月28日

⑱ 発 明 者	猪 岡 稔 裕	大阪市阿倍野区長池町22番22号	シャープ株式会社内
⑱ 発 明 者	大 地 治 重	大阪市阿倍野区長池町22番22号	シャープ株式会社内
⑱ 発 明 者	北 山 隆 満	大阪市阿倍野区長池町22番22号	シャープ株式会社内
⑱ 発 明 者	竹 村 欣 也	大阪市阿倍野区長池町22番22号	シャープ株式会社内
⑱ 発 明 者	岩 野 恒 明	大阪市阿倍野区長池町22番22号	シャープ株式会社内
⑲ 出 願 人	シャープ株式会社	大阪市阿倍野区長池町22番22号	
⑲ 代 理 人	弁理士 福士 愛彦	外2名	

明 細 書

1. 発明の名称

文書入出力装置

2. 特許請求の範囲

1. 文書リーダ及びプリンタを含むFAX機能手段と、該FAX機能手段とローカルネットワークバスを接続可能にする音声インターフェイス手段及び情報インターフェイス手段と、前記FAX機能手段に対し前記音声インターフェイス手段または情報インターフェイス手段の一方を切換え選択する切換えスイッチ手段とを備えてなることを特徴とする文書入出力装置。

3. 発明の詳細な説明

<技術分野>

本発明は、FAXを利用した、ホームバス等のローカルネットワークバスに接続可能な文書入出力装置に関するものである。

<従来技術>

従来のFAXは、文書リーダ及びプリンタを備え直接電話回線に接続するもので、電話回線を通

じて他のFAXと接続可能であり、FAXとFAX間の伝送しかできなかった。

<発明の目的>

本発明は、このようなFAXを利用して、かつホームバス等に接続可能とすることにより、本来のFAX機能に加え、バス上に接続される各種端末からの文書をプリントアウトしたり、また入力した文書を他の端末に転送したりできる文書入出力装置を提供するものである。

<実施例>

図面は本発明の一実施例を示すシステム構成図である。

1は文書リーダ及びプリンタを含む従来と同様の構成からなるFAX部、2はモード切換えスイッチ、3は音声インターフェイス、4は情報インターフェイスで、これらより本案の文書入出力装置5が構成される。モード切換えスイッチ2をDTE側にたおすと文書入出力モード、FAX側にたおすとFAXモードになる。

6はホームバスであり、家庭内の情報通信用の

バスとして施設される。7、7、…はホームバス6に接続可能な種々の端末機器（主なものとして、ホストコンピュータ、電子ファイル、データプロセッサ等）、8は家庭内私設交換システム（略してHPBXという）であり、HPBX8を通して外部電話回線9と接続される。

まず、モード切換えスイッチ2をDTE側にたおすと、FAX部1は情報モジュール4を介してホームバス6に接続される。ホームバス6上には他に幾つかの端末機器7、7、…が接続されている。ここで、ある機器7が文書入出力装置5に対して、ホームバス6上にプリント情報を出力したとき、情報インターフェイス4は、その情報が自分宛の情報であることを確認した上で、そのデータを取り込み、FAX部1に対し必要なデータに変換する。FAX部1はこれを受けてプリントアウトする。

逆に、FAX部1に原稿をセットし送信ボタンを押すと、原稿は1ラインづつ読み取られ、情報インターフェイス4に送られる。~~情報インターフェイス4に送られる。~~

(3)

置が提供できる。

4. 図面の簡単な説明

図面は本発明の一実施例を示すシステム構成図である。

1…FAX部、2…モード切換えスイッチ、
3…音声インターフェイス、4…情報インターフェイス、5…文書入出力装置、6…バス、7…端末機器、8…HPBX、9…外部電話回線。

代理人 弁理士 福 士 愛 彦（他2名）

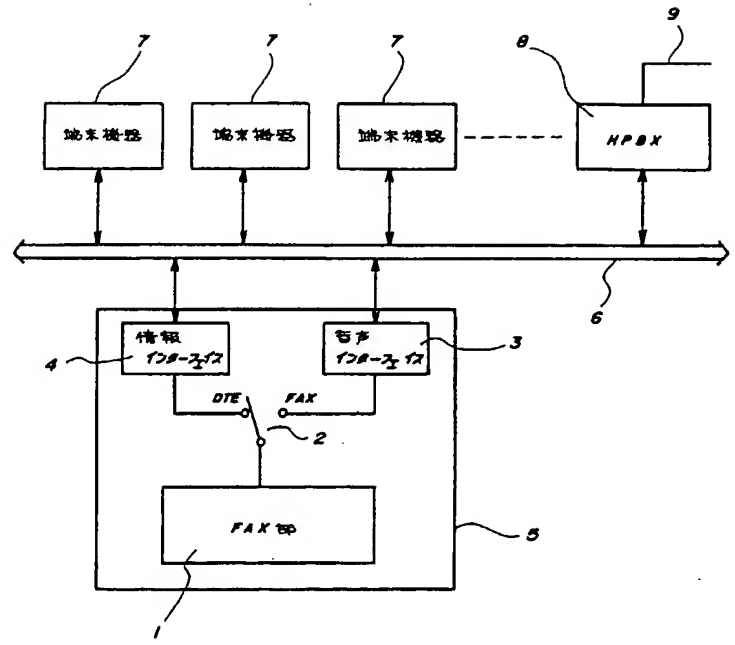
~~インターフェイス4に送られる。~~ 情報インターフェイス4は、このデータに転送先やデータ数等の情報を加えてホームバス6上に出力することによって、指定された機器7にデータを転送する。すなわち、FAX部1で読み取られた文書は、データバス6を介してバス上の他の端末機器、例えば電子ファイル等に転送され登録される。

モード切換えスイッチ2をFAX側にたおすとFAX部1は音声インターフェイス3及びホームバス6を通してHPBX8に接続され、外部電話回線9に接続される。外部電話回線9の先には他のFAXが接続され、従来どおり、FAXとFAX間のデータ通信が行なえる。

<発明の効果>

以上のように本発明はFAXに情報インターフェイス、音声インターフェイスを付加することによって、ローカルネットワークバスに接続可能としたものであり、簡単な構成をもって、従来のFAX機能に加え、バス上の他の端末機器との文書の自動入出力が行なえる、有用な文書入出力装

(4)



This Page Blank (uspto)